

傷病名情報の利用法による患者数推計に及ぼす影響の検討

研究分担者 奥村泰之

公益財団法人 東京都医学総合研究所

精神行動医学研究分野 心の健康プロジェクト 主席研究員

研究要旨

研究目的：傷病名情報の利用法による患者数推計に及ぼす影響を検討することを目的とした。

研究方法：レセプト情報・特定健診等情報データベースのサンプリングデータセットを用いた。抽出対象期間は、2014年と2015年の1月、4月、7月、10月診療分とした。レセプト種別は、医科入院レセプト、医科入院外レセプト、DPCレセプトとした。

結果：傷病名情報の利用法として、主傷病に限るか否かによって、患者数推計が大きく異なる傷病があることが明らかになった。また、傷病名コードに対応する傷病名マスターの ICD-10-2 コードを利用するか否かによって、認知症の患者数推計が大きく異なることが明らかになった。

まとめ：バリデーション研究を行うまでは、既存研究で報告された有病割合の情報を基に、尤もらしい診断名情報の利用法を採用することが求められる。

研究協力者氏名・所属施設名及び職名

佐方信夫

一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 主席研究員

A. 研究目的

医療資源消費量を推計する上で、レセプト情報に記載されている傷病名情報を利用することは少なくない。しかし、傷病名情報の利用法には様々なバリエーションがあるため、その利用法により患者数の推計値が大幅に変化してしまう可能性がある。そこで、本研究では、レセプト情報・特定健診等情報データベースを活用して、傷病名情報の利用法による患者数推計に及ぼす影響を検討することを目的とした。

B. 研究方法

1. データ源

レセプト情報・特定健診等情報データベースのサンプリングデータセットを用いた。抽出対象期間は、2014年と2015年の1月、4月、7月、10月診療分とした。レセプト種別は、医科入院レセプト、医科入院外レセプト、DPCレセプトとした。

2. 精神病床入院の症例

精神病床入院の症例を同定した。適格基準は、

医科入院レセプトにより精神病床関連の入院料の算定を有する患者とした。対象とする入院料は、①精神科棟入院基本料（10対1、13対1、15対1、18対1、20対1、精神科棟特別入院基本料）、②特定機能病院精神科棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、③特定入院料（精神科救急入院料、精神科急性期治療病棟入院料、精神科救急・合併症入院料、児童・思春期精神科入院医療管理料、精神療法病棟入院料、認知症治療病棟入院料）とした。

3. 非精神病床入院の症例

非精神病床入院の症例を同定した。適格基準は、医科入院レセプトあるいはDPCレセプトにより精神病床関連の入院料の算定を有さない患者とした。

4. 精神科外来の症例

精神科外来の症例を同定した。適格基準は、医科外来レセプトにより通院・在宅精神療法の算定を有する患者とした。

5. 非精神科外来の症例

非精神科外来の症例を同定した。適格基準は、医科外来レセプトにより通院・在宅精神療法の算定を有さない患者とした。

6. 評価項目

精神疾患あるいは慢性身体疾患の診断名を有する否かを同定した。診断名に対応するICD-10コードは、精神疾患ではGlobal Burden of Disease Study (<http://citeseerx.ist.psu.edu/viewdoc/download?doi=10.1.1.177.9813&rep=rep1&type=pdf>)、慢性身体疾患ではCharlson Comorbidity IndexのAustralia版に倣った。傷病名情報の利用法は、①傷病名コードに対応する傷病名マ

スターのICD-10-1コード（基礎疾患の分類番号）の利用の有無、②傷病名コードに対応する傷病名マスターのICD-10-2コード（症状発現の分類番号）の利用の有無、③SBレコードのICD-10コードの利用の有無、④疑い病名フラグの利用の有無、⑤主傷病フラグの利用の有無、の組み合わせにより、最大5つの利用法について検討した（表1）。ここで、DPCレセプトにおけるSBレコードでは、SYレコードと同形式の主傷病フラグはないため、傷病名区分コードが「医療資源を最も投入した傷病名」「主傷病名」「入院の契機となった傷病名」の場合に主傷病フラグがあるとみなした。

7. 統計解析

各評価項目について記述統計量を求めた。

C. 研究結果

1. 患者背景

適格基準を満たした患者数は、精神病床入院では204,003名、非精神病床入院では1,592,819名、精神科外来では229,703名、非精神科外来では6,225,200名であった（表2）。

2. 精神病床入院における患者数（表3）

精神病床入院患者において、患者数が最も多い診断名は、統合失調症であった（入院患者の54%~78%）。傷病名情報を主傷病に限ることにより、統合失調症の患者数は31%減少した（159,416名から109,442名に減少）。また、傷病名情報を主傷病に限ることにより、大部分の慢性身体疾患における患者数は10分の1以下に減少した。なお、傷病名コードに対応する傷病名マスターのICD-10-2コードを利用することにより、認知症の患者数は7倍増加した（5,524名から41,308名に増加）。

3. 非精神病床入院における患者数 (表 4)

非精神病床入院患者において、患者数が最も多い診断名は、がんであった（入院患者の13%~25%）。傷病名情報を主傷病に限ることにより、がんの患者数は30%減少した（292,510名から203,368名に減少）。傷病名情報を主傷病に限ることにより、統合失調症・単極性うつ病・双極性障害・不安障害の患者数は10分の1以下に減少した。なお、傷病名コードに対応する傷病名マスターのICD-10-2コードを利用することにより、認知症の患者数は21倍増加した（4,123名から85,572名に増加）。

4. 精神科外来における患者数 (表 5)

精神科外来患者において、患者数が最も多い診断名は、単極性うつ病（外来患者の27%~53%）であった。傷病名情報を主傷病に限ることにより、単極性うつ病の患者数は50%減少した（122,221名から61,168名に減少）。また、傷病名情報を主傷病に限ることにより、末梢血管障害・呼吸器疾患・肝疾患・対麻痺・重症肝疾患の患者数は10分の1以下に減少した。なお、傷病名コードに対応する傷病名マスターのICD-10-2コードを利用することにより、認知症の患者数は21倍増加した（699名から14,791名に増加）。

5. 非精神科外来における患者数 (表 6)

非精神科外来患者において、患者数が最も多い診断名は、呼吸器疾患（外来患者の3%~11%）であった。傷病名情報を主傷病に限ることにより、呼吸器疾患の患者数は73%減少した（661,433名から180,584名に減少）。また、傷病名情報を主傷病に限ることにより、単極性うつ病・不安障害・摂食障害・重症肝疾患の患者数

は10分の1以下に減少した。なお、傷病名コードに対応する傷病名マスターのICD-10-2コードを利用することにより、認知症の患者数は47倍増加した（2,023名から94,666名に増加）。

D. 考察

本研究では、傷病名情報の利用法による患者数推計に及ぼす影響を検討することを目的とした。傷病名情報の利用法として、主傷病に限るか否かによって、患者数推計が大きく異なる傷病があることが明らかになった。バリデーション研究を行うまでは、既存研究で報告された有病割合の情報を基に、尤もらしい診断名情報の利用法を採用することが求められる。例えば、精神保健福祉資料

[\(https://www.ncnp.go.jp/nimh/seisaku/data/630/\)](https://www.ncnp.go.jp/nimh/seisaku/data/630/)によると、精神病床入院における統合失調症の有病割合は56%程度である。一方で、本研究では、精神病床入院における統合失調症の有病割合は、主傷病に限定しない場合は78%、主傷病に限定する場合は54%であった。よって、傷病名情報を主傷病に限る方が、尤もらしいことが期待される。

また、傷病名コードに対応する傷病名マスターのICD-10-2コードを利用するか否かによって、認知症の患者数推計が大きく異なることが明らかになった。この理由は、傷病名マスターのICD-10-1コードは、4大認知症のうち血管性認知症しか含まれておらず、他の3つ（アルツハイマー型認知症、前頭側頭葉型認知症、レビー小体型認知症）がカバーされないことによる。よって、認知症の患者数推計では、傷病名情報の利用法として、ICD-10-2コードを利用する方が尤もらしいことは明らかであろう。

E. 健康危険情報

なし

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

なし

表 1. 傷病名情報の検索条件

条件	検索対象				
	ICD-10-1	ICD-10-2	ICD-10	疑い病名フラグ	主傷病フラグ
1	○	×	×	×	×
2	○	○	×	×	×
3	○	○	○	×	×
4	○	○	○	○	×
5	○	○	○	○	○

表 2. 患者背景

	精神病床入院 (n=204,003)		非精神病床入院 (n=1,592,819)		精神科外来 (n=229,703)		非精神科外来 (n=6,225,200)	
	n	%	n	%	n	%	n	%
DPC レセプト								
DPC 以外	204,003	100.0	847,987	53.2	229,703	100.0	6,225,200	100.0
DPC	0	0.0	744,832	46.8	0	0.0	0	0.0
性別								
男性	95,638	46.9	750,155	47.1	99,489	43.3	2,707,727	43.5
女性	108,365	53.1	842,664	52.9	130,214	56.7	3,517,473	56.5
年齢								
0-19 歳	1,698	0.8	101,813	6.4	10,186	4.4	923,024	14.8
20-29 歳	5,274	2.6	47,662	3.0	21,253	9.3	295,263	4.7
30-39 歳	11,253	5.5	85,607	5.4	37,780	16.4	436,415	7.0
40-49 歳	19,697	9.7	78,608	4.9	48,264	21.0	551,930	8.9
50-59 歳	27,821	13.6	106,036	6.7	35,595	15.5	644,479	10.4
60-69 歳	48,545	23.8	234,930	14.7	29,447	12.8	1,085,965	17.4
70-79 歳	44,299	21.7	360,861	22.7	25,839	11.2	1,274,931	20.5
80 歳以上	45,416	22.3	577,302	36.2	21,339	9.3	1,013,193	16.3
診療年月								
2016 年 1 月	25,521	12.5	190,268	11.9	27,109	11.8	747,266	12.0
2016 年 4 月	25,679	12.6	194,498	12.2	27,781	12.1	762,911	12.3
2016 年 7 月	25,667	12.6	202,806	12.7	28,537	12.4	770,547	12.4
2016 年 10 月	25,805	12.6	202,128	12.7	29,063	12.7	776,376	12.5
2017 年 1 月	25,177	12.3	193,789	12.2	28,324	12.3	781,639	12.6
2017 年 4 月	25,282	12.4	199,856	12.5	29,028	12.6	778,431	12.5
2017 年 7 月	25,722	12.6	205,987	12.9	29,763	13.0	792,682	12.7
2017 年 10 月	25,150	12.3	203,487	12.8	30,098	13.1	815,348	13.1

表 3. 精神病床入院における診断名情報の利用法による患者数推計の相違 (n=204,003)

傷病名	ICD-10-1	ICD-10-1+		
		ICD-10-2	ICD-10-1+ ICD-10-2+ 疑い病名除く	ICD-10-1+ ICD-10-2+ 疑い病名除く+ 主傷病に限る
アルコール使用障害	9,250 (4.5)	9,250 (4.5)	9,231 (4.5)	6,429 (3.2)
物質使用障害	956 (0.5)	956 (0.5)	809 (0.4)	380 (0.2)
統合失調症	159,458 (78.2)	159,458 (78.2)	159,416 (78.1)	109,442 (53.6)
単極性うつ病	37,590 (18.4)	37,590 (18.4)	37,562 (18.4)	12,567 (6.2)
双極性障害	35,442 (17.4)	35,442 (17.4)	35,422 (17.4)	9,789 (4.8)
不安障害	16,019 (7.9)	16,019 (7.9)	16,000 (7.8)	3,109 (1.5)
摂食障害	3,001 (1.5)	3,001 (1.5)	2,994 (1.5)	530 (0.3)
広汎性発達障害	2,307 (1.1)	2,307 (1.1)	2,136 (1.0)	1,192 (0.6)
知的障害	7,349 (3.6)	7,349 (3.6)	7,211 (3.5)	2,916 (1.4)
行動障害	951 (0.5)	951 (0.5)	947 (0.5)	179 (0.1)
急性心筋梗塞	2,801 (1.4)	2,801 (1.4)	1,984 (1.0)	25 (0.0)
心不全	17,715 (8.7)	17,715 (8.7)	16,184 (7.9)	269 (0.1)
末梢血管障害	1,757 (0.9)	1,757 (0.9)	1,726 (0.8)	20 (0.0)
脳血管障害	26,396 (12.9)	26,396 (12.9)	23,292 (11.4)	1,100 (0.5)
認知症	5,524 (2.7)	41,308 (20.2)	41,114 (20.2)	28,260 (13.9)
呼吸器疾患	17,912 (8.8)	17,912 (8.8)	17,106 (8.4)	173 (0.1)
結合組織疾患	2,126 (1.0)	2,126 (1.0)	1,582 (0.8)	61 (0.0)
消化性潰瘍	21,195 (10.4)	21,203 (10.4)	21,084 (10.3)	115 (0.1)
肝疾患	10,066 (4.9)	10,066 (4.9)	9,425 (4.6)	117 (0.1)
糖尿病 (合併症なし)	486 (0.2)	486 (0.2)	319 (0.2)	15 (0.0)
糖尿病 (合併症あり)	1,600 (0.8)	1,600 (0.8)	1,489 (0.7)	33 (0.0)
対麻痺	428 (0.2)	428 (0.2)	428 (0.2)	15 (0.0)
腎疾患	5,086 (2.5)	5,095 (2.5)	4,424 (2.2)	208 (0.1)
がん	7,791 (3.8)	7,791 (3.8)	4,990 (2.4)	298 (0.1)
重症肝疾患	975 (0.5)	975 (0.5)	706 (0.3)	12 (0.0)
転移性がん	524 (0.3)	524 (0.3)	368 (0.2)	16 (0.0)
HIV	141 (0.1)	141 (0.1)	11 (0.0)	4 (0.0)

注) 左隣の条件の患者数と比較し、右側の条件の患者数に 10 倍以上の差がある場合に太字で記す。

表 4. 非精神病床入院における診断名情報の利用法による患者数推計の相違 (n=1,592,819)

傷病名	ICD-10-1	ICD-10-1+ ICD-10-2	ICD-10-1+ ICD-10-2+ ICD	ICD-10-1+ ICD-10-2+ ICD+ 疑い病名除く	ICD-10-1+ ICD-10-2+ ICD+ 疑い病名除く+ 主傷病に限る
アルコール使用障害	3,999 (0.3)	3,999 (0.3)	4,019 (0.3)	3,935 (0.2)	1,395 (0.1)
物質使用障害	312 (0.0)	312 (0.0)	327 (0.0)	268 (0.0)	77 (0.0)
統合失調症	61,103 (3.8)	61,107 (3.8)	61,156 (3.8)	61,091 (3.8)	3,327 (0.2)
単極性うつ病	69,382 (4.4)	69,382 (4.4)	69,451 (4.4)	69,257 (4.3)	4,235 (0.3)
双極性障害	5,089 (0.3)	5,089 (0.3)	5,107 (0.3)	5,096 (0.3)	409 (0.0)
不安障害	46,924 (2.9)	46,924 (2.9)	47,049 (3.0)	46,969 (2.9)	1,249 (0.1)
摂食障害	23,791 (1.5)	23,791 (1.5)	23,803 (1.5)	23,770 (1.5)	2,030 (0.1)
広汎性発達障害	1,433 (0.1)	1,433 (0.1)	1,438 (0.1)	1,388 (0.1)	293 (0.0)
知的障害	7,908 (0.5)	7,908 (0.5)	7,942 (0.5)	7,899 (0.5)	2,933 (0.2)
行動障害	256 (0.0)	256 (0.0)	259 (0.0)	257 (0.0)	52 (0.0)
急性心筋梗塞	57,303 (3.6)	57,303 (3.6)	57,442 (3.6)	40,598 (2.5)	12,556 (0.8)
心不全	294,481 (18.5)	294,481 (18.5)	294,952 (18.5)	269,342 (16.9)	52,575 (3.3)
末梢血管障害	32,342 (2.0)	32,345 (2.0)	32,532 (2.0)	29,568 (1.9)	8,298 (0.5)
脳血管障害	354,619 (22.3)	354,620 (22.3)	355,739 (22.3)	328,453 (20.6)	140,076 (8.8)
認知症	4,123 (0.3)	85,572 (5.4)	85,645 (5.4)	85,183 (5.3)	10,331 (0.6)
呼吸器疾患	209,455 (13.1)	209,497 (13.2)	209,940 (13.2)	205,852 (12.9)	27,950 (1.8)
結合組織疾患	44,192 (2.8)	44,192 (2.8)	44,528 (2.8)	36,177 (2.3)	10,202 (0.6)
消化性潰瘍	210,085 (13.2)	210,259 (13.2)	210,757 (13.2)	207,030 (13.0)	13,006 (0.8)
肝疾患	44,067 (2.8)	44,067 (2.8)	44,290 (2.8)	40,734 (2.6)	6,799 (0.4)
糖尿病（合併症なし）	93,002 (5.8)	93,002 (5.8)	101,237 (6.4)	99,203 (6.2)	7,853 (0.5)
糖尿病（合併症あり）	46,496 (2.9)	46,496 (2.9)	47,213 (3.0)	44,790 (2.8)	7,540 (0.5)
対麻痺	29,678 (1.9)	29,678 (1.9)	29,842 (1.9)	29,829 (1.9)	2,169 (0.1)
腎疾患	108,624 (6.8)	109,167 (6.9)	109,694 (6.9)	105,289 (6.6)	36,448 (2.3)
がん	395,769 (24.8)	395,769 (24.8)	402,105 (25.2)	292,510 (18.4)	203,368 (12.8)
重症肝疾患	12,030 (0.8)	12,030 (0.8)	12,065 (0.8)	10,849 (0.7)	2,293 (0.1)
転移性がん	88,526 (5.6)	88,526 (5.6)	89,316 (5.6)	74,859 (4.7)	21,146 (1.3)
HIV	2,626 (0.2)	2,626 (0.2)	2,632 (0.2)	472 (0.0)	155 (0.0)

注) 左隣の条件の患者数と比較し、右側の条件の患者数に 10 倍以上の差がある場合に太字で記す。

表 5. 精神科外来における診断名情報の利用法による患者数推計の相違 (n=229,703)

傷病名	ICD-10-1	ICD-10-1+ ICD-10-2	ICD-10-1+ ICD-10-2+ 疑い病名除く	ICD-10-1+ ICD-10-2+ 疑い病名除く+ 主傷病に限る
アルコール使用障害	4,021 (1.8)	4,021 (1.8)	4,009 (1.7)	2,196 (1.0)
物質使用障害	470 (0.2)	470 (0.2)	455 (0.2)	220 (0.1)
統合失調症	80,369 (35.0)	80,369 (35.0)	80,338 (35.0)	39,210 (17.1)
単極性うつ病	122,297 (53.2)	122,297 (53.2)	122,221 (53.2)	61,168 (26.6)
双極性障害	31,544 (13.7)	31,544 (13.7)	31,529 (13.7)	14,083 (6.1)
不安障害	56,661 (24.7)	56,661 (24.7)	56,634 (24.7)	24,986 (10.9)
摂食障害	1,501 (0.7)	1,501 (0.7)	1,496 (0.7)	590 (0.3)
広汎性発達障害	7,969 (3.5)	7,969 (3.5)	7,651 (3.3)	4,133 (1.8)
知的障害	3,979 (1.7)	3,979 (1.7)	3,763 (1.6)	1,157 (0.5)
行動障害	4,779 (2.1)	4,779 (2.1)	4,736 (2.1)	1,469 (0.6)
急性心筋梗塞	448 (0.2)	448 (0.2)	286 (0.1)	49 (0.0)
心不全	2,845 (1.2)	2,845 (1.2)	2,488 (1.1)	167 (0.1)
末梢血管障害	1,090 (0.5)	1,090 (0.5)	1,073 (0.5)	28 (0.0)
脳血管障害	8,542 (3.7)	8,542 (3.7)	7,791 (3.4)	993 (0.4)
認知症	699 (0.3)	14,791 (6.4)	14,657 (6.4)	6,082 (2.6)
呼吸器疾患	6,323 (2.8)	6,323 (2.8)	6,240 (2.7)	603 (0.3)
結合組織疾患	1,057 (0.5)	1,057 (0.5)	853 (0.4)	209 (0.1)
消化性潰瘍	11,818 (5.1)	11,843 (5.2)	11,814 (5.1)	1,184 (0.5)
肝疾患	2,764 (1.2)	2,764 (1.2)	2,606 (1.1)	187 (0.1)
糖尿病 (合併症なし)	365 (0.2)	365 (0.2)	293 (0.1)	46 (0.0)
糖尿病 (合併症あり)	796 (0.3)	796 (0.3)	734 (0.3)	119 (0.1)
対麻痺	91 (0.0)	91 (0.0)	91 (0.0)	7 (0.0)
腎疾患	838 (0.4)	839 (0.4)	659 (0.3)	134 (0.1)
がん	2,385 (1.0)	2,385 (1.0)	1,516 (0.7)	670 (0.3)
重症肝疾患	291 (0.1)	291 (0.1)	186 (0.1)	7 (0.0)
転移性がん	314 (0.1)	314 (0.1)	216 (0.1)	52 (0.0)
HIV	55 (0.0)	55 (0.0)	31 (0.0)	23 (0.0)

注) 左隣の条件の患者数と比較し、右側の条件の患者数に 10 倍以上の差がある場合に太字で記す。

表 6. 非精神科外来における診断名情報の利用法による患者数推計の相違 (n=6,225,200)

傷病名	ICD-10-1	ICD-10-1+ ICD-10-2	ICD-10-1+ ICD-10-2+ 疑い病名除く	ICD-10-1+ ICD-10-2+ 疑い病名除く+ 主傷病に限る
アルコール使用障害	2,311 (0.0)	2,311 (0.0)	2,220 (0.0)	593 (0.0)
物質使用障害	254 (0.0)	254 (0.0)	249 (0.0)	71 (0.0)
統合失調症	33,826 (0.5)	33,826 (0.5)	33,796 (0.5)	5,965 (0.1)
単極性うつ病	118,543 (1.9)	118,543 (1.9)	118,199 (1.9)	10,823 (0.2)
双極性障害	5,134 (0.1)	5,134 (0.1)	5,116 (0.1)	1,073 (0.0)
不安障害	153,710 (2.5)	153,710 (2.5)	153,562 (2.5)	9,408 (0.2)
摂食障害	5,809 (0.1)	5,809 (0.1)	5,786 (0.1)	407 (0.0)
広汎性発達障害	7,889 (0.1)	7,889 (0.1)	7,488 (0.1)	3,247 (0.1)
知的障害	5,817 (0.1)	5,817 (0.1)	5,632 (0.1)	1,748 (0.0)
行動障害	3,404 (0.1)	3,404 (0.1)	3,341 (0.1)	1,203 (0.0)
急性心筋梗塞	64,472 (1.0)	64,472 (1.0)	50,464 (0.8)	14,399 (0.2)
心不全	350,242 (5.6)	350,242 (5.6)	314,436 (5.1)	34,210 (0.5)
末梢血管障害	55,607 (0.9)	55,607 (0.9)	53,539 (0.9)	6,014 (0.1)
脳血管障害	444,639 (7.1)	444,639 (7.1)	412,507 (6.6)	112,015 (1.8)
認知症	2,023 (0.0)	94,666 (1.5)	93,844 (1.5)	21,161 (0.3)
呼吸器疾患	667,107 (10.7)	667,109 (10.7)	661,433 (10.6)	180,584 (2.9)
結合組織疾患	114,089 (1.8)	114,089 (1.8)	94,800 (1.5)	34,838 (0.6)
消化性潰瘍	428,500 (6.9)	428,592 (6.9)	422,915 (6.8)	62,643 (1.0)
肝疾患	106,894 (1.7)	106,894 (1.7)	99,919 (1.6)	16,680 (0.3)
糖尿病 (合併症なし)	27,449 (0.4)	27,449 (0.4)	24,601 (0.4)	4,501 (0.1)
糖尿病 (合併症あり)	151,359 (2.4)	151,359 (2.4)	135,807 (2.2)	25,421 (0.4)
対麻痺	11,535 (0.2)	11,535 (0.2)	11,525 (0.2)	1,361 (0.0)
腎疾患	99,971 (1.6)	100,218 (1.6)	91,821 (1.5)	29,558 (0.5)
がん	426,455 (6.9)	426,455 (6.9)	237,300 (3.8)	128,775 (2.1)
重症肝疾患	6,195 (0.1)	6,195 (0.1)	5,042 (0.1)	437 (0.0)
転移性がん	49,485 (0.8)	49,485 (0.8)	28,096 (0.5)	6,005 (0.1)
HIV	2,216 (0.0)	2,216 (0.0)	884 (0.0)	514 (0.0)

注) 左隣の条件の患者数と比較し、右側の条件の患者数に 10 倍以上の差がある場合に太字で記す。